

防災 豆知識

～トイレ編～

バケツとレジ袋で大変身！

断水の時でもトイレが安心

大地震などの災害で断水したら、トイレの水を流してはいけません！下水管が破壊されている可能性があるので詰まって使えなくなったり、汚物があふれ出る二次災害の恐れも。そこで役立つのが、バケツとレジ袋を使った災害時トイレです。



いざという時のために
知っておこう！

バケツとレジ袋で災害時トイレ

レジ袋(黒が良い)の中に、ペット用の尿取りシートと飛び散り防止用のくしゃくしゃトイレレットペーパーを入れる。

バケツの直径25cm、深さ15cmだとびったり！



用を足したあとは

泡キッチンハイター(匂い消し)などを3回かけた後、空気を抜き、なるべく冷暗所に保管してください。



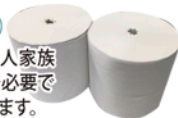
自宅の水洗トイレの便座の穴に左図のようにセットして使います。手や指のアルコール消毒もしっかり行ってください。

汚物は可燃物として処理してもらえますが、ゴミ処理場が稼働するまでは日の当たらない場所に保管しましょう。道路やごみ集積所に出さないように！



準備しとる？

トイレレットペーパーは4人家族だと1ヶ月で約15ロール必要です。一番に品切れになります。



防災豆知識

～その他～

役立つグッズや無料アプリ！

土のうの代わりに「水のう」で浸水対策

もしもの時に備えて役立つ土のうですが、自宅で準備するのは大変です。そこで簡単にできるものが水を使った「水のう」です。

Step.1 ごみ袋を2枚重ねて水を入れる。自分の持てる水量でOK！

Step.2 中の空気を押し出し、袋の口をねじって縛る。ダンボール箱に入れて、さらにダンボールを ごみ袋やシートで巻くと完成。

トイレや洗面所、お風呂、洗濯機などの排水溝の上のせて、逆流浸水を防ぐ。



非常時に使えるベビー用品

ビニール袋とタオルでできる簡易おむつ！

Step.1 ビニール袋の2つの持ち手を切り開き、袋の左右のタテ面を一番下まで切り開きます。

Step.2 ビニール袋を切ったら、赤ちゃんのおしりを置くところにタオルを敷きます。ビニール袋をくるくると巻き、左右のひもを結んで固定します。



災害時に、便利！無料アプリも活用しよう！



愛媛県避難支援アプリ ひめシェルター

防災情報や避難ルートなどの情報を提供しています。天気や交通情報なども知ることができます。



全国避難所ガイド

全国の自治体情報と10万件以上の避難所を収録しています。旅行中などでも、今いる場所から最も近い避難所を検索し、道順もルート案内してくれます。

他にも、Yahoo!防災速報やgoo防災アプリなど様々な無料アプリがありますよ。

